



サンノゼからのたより

2021—5月



お元気ですか？

今年も早、五月です。昨日は聖ヨゼフの祝日を祝いました。2年前に、東京の修道会付きの聖堂で急遽、ミサを挙げたことを思い出します。

こちらコロナも今のところ収まってきて、大分、普通に戻ってきました。聖堂でミサをあげていますが、許容人数の半分の信者さんが一回のミサにあずかれます。日曜は3回ミサがありますが、今日は200人以上のひとが参列しました。

来週の日曜は聖母マリアのための行列があります。

現代は女性の活躍する時代ですが、マリア様を見習ってほしいです。



教会の教えにこう書いています。

旧約の時代を通じて、マリアの使命は聖女たちの使命によって準備されました。まずエバがいます。不従順の罪を犯しはしましたが、悪魔に打ち勝つ子孫の約束と、生きとし生けるものの母となる約束とを受けました。この約束のおかげで、サラは高齡にもかかわらず、一人の息子を宿しました。あらゆる人間的な期待に反して、神はご自分の約束にたいする忠実さを示すため、無力で、弱者とみなされていた女たち、サムエルの母アンナ、デボラ、ルツその他多くの女性を選ばれます。マリアは、主の謙遜は貧しい人々、すなわち信頼をもって主から救いを希望しそれを受け人々のうちでとくに秀でています。ついにこの婦人すなわち卓越したシオンの娘とともに、約束に対する長い待望の時期が終わり、時が満ちて新しい救いの営みが始まります。

現代は家族での不和の絶えない時代です。互いを思いやり、自己犠牲のできる家族でありますように、祈ります。

お元気で。

主と聖母に感謝

司祭ラファエル植田勝行





ラファエル植田勝行神父の米国での住所

Immaculate Heart of Mary Oratory

4467 Illsley Ct. San Jose, CA, 95136

王たる宣教会のホームページ<<http://icrsp-jp.org>>

Email: ihm.sanjose@institute-christ-king.org